

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

秋田

秋田県鹿角市

米代東部森林管理署

鹿角市は、北東北のほぼ中央に位置し、青森県や岩手県と境を接しています。

鹿角市内には、古くから湯治場として愛されている「八幡平温泉郷」、川瀬から湯が湧き出していることが由来になっている「湯瀬温泉郷」、大湯川沿いに自然湧出し開湯約800年の歴史がある「大湯温泉郷」と3つの温泉郷があります。ま



大湯温泉郷一望写真

た、温泉が多くあることに関連して地熱資源も豊富で、自然の恵み豊かな地域です。

大湯環状列石は、万座と野中堂という2つの環状列石で構成されている縄文時代後期（約4000年前）の大型の配石遺跡です。2021年には北海道・北東北の縄文遺跡群の1つとして世界遺産にも登録されています。隣接する大湯ストーンサークル館では、発見された遺物を実際に見学できる展示ホール



大湯環状列石群

や、大迫力の映像で縄文時代を体感できる「縄文シネマ」、縄文時代の食や土器の手作り体験などができます。

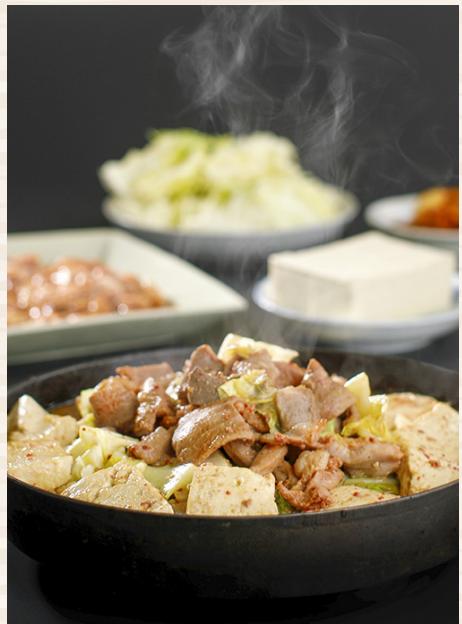


史跡尾去沢鉱山坑道内

開山約1300年の歴史がある尾去沢鉱山は、日本屈指の銅鉱産地として長く産業界を支えていました。1978年の閉山後も「史跡尾去沢鉱山」として近代化産業遺産に登録され、一部鉱山施設や坑道は観光坑道として公開されており、鉱山の歴史

を肌で感じることができます。他にも、砂金採りや天然石堀りなどの体験メニューも楽しめます。

牛や豚のホルモンを独自のタレで味付けし、キャベツや豆腐と一緒にジンギスカン鍋で焼き上げていただく独特のスタイルが特徴的な鹿角ホルモン。そのルーツは、尾去沢鉱山にあると言われており、鉱山の厳しい環境で働く人たちの英気を養うために考案され、広く親しまれ定着したものと考えられています。一度食べたら虜になること間違いない鹿角のソウルフードです。



鹿角ホルモン